

農村協働による外来生物の防除

排水機場のリスク軽減に向けたナガエツルノゲイトウの除去

普段の低地排水路

鹿島川土地改良区 事務局長 高橋 修



はじめに

水路を覆いつくす外来水生植物への対処は、飛散・流失を防止しつつ機械を投入して防除*根まで。引き上げた植物は適正な運搬により、ゴミ焼却場に搬入・焼却処分が理想、また指導されているところ。これには、当然お金がかかってしまいます。

老朽施設の維持補修にお金がかかる時代にあって余計なお金もなく、一方、取り組みを始めた平成10年代後半、地域社会との連携・協働を我々水土里ネットに求められていたこともあり、「農村協働による外来生物の防除」で対処する道を選びました。

*当時、対策に係る経費を支援する策がなく、100%農家負担

*当初の防除活動は、「21世紀土地改良区創造運動」の一環



令和5年度 農村協働による除去活動等位置図

